

## 平成27年度

### 第1回岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会議題

日 時 平成27年6月29日（月）13:00～  
場 所 岡山大学本部棟6階第二会議室

#### 1 審議事項

(1) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部設立について

資料1：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部会則及び申し合わせ（案）

資料2：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部組織図（案）

資料3：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部役員名簿（案）

資料4：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部設立総会および懇親会次第（案）

(2) 平成26年度事業報告について

資料5：平成26年度事業報告

資料6：岡大アラムナイだより

資料7：岡大アラムナイネットのご案内

(3) 平成26年度会計報告及び監査報告について

資料8：平成26年度会計報告および監査報告書

(4) 平成27年度事業計画について

資料9：平成27年度事業計画（案）

資料10：平成27年度収支予算（案）

資料11：平成27年度支部活動活性化支援事業 募集要項（案）

資料12：平成27年度グローバル人材育成支援事業 募集要項（案）

資料13：平成27年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）ボランティア活動支援金申請募集要項（案）

参 考：平成27年度社会福祉協議会ボランティア活動保険

## 2 報告事項

### (1) 会費納入状況について

資料 14：岡山大学 Alumni（全学同窓会）及び各学部等同窓会会費納入状況  
一覧

## 3 その他

### (1) 次回理事会、ホームカミングデイ、総会の開催について

平成 27 年度第 2 回理事会（予定）

日時：平成 27 年 10 月 16 日（金）14：00～

場所：岡山大学本部棟 6 階第一会議室

岡山大学ホームカミングデイ 2015

日時：平成 27 年 10 月 17 日（土）9：40～

場所：岡山大学創立五十周年記念館および各学部等

平成 27 年度総会

日時：平成 27 年 10 月 17 日（土）10：30頃～

場所：岡山大学創立五十周年記念館金光ホール

資料 15：岡山大学ホームカミングデイ 2015 予告チラシ

資料 16：岡山大学 Alumni（全学同窓会）会報 第 2 号

## 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部会則(案)

制定 平成 27 年 月 日

### 第 1 章 総則

#### (名称)

第 1 条 本会は、岡山大学<sup>アラムナイ</sup>Alumni（全学同窓会）広島支部と称する。

#### (目的)

第 2 条 本会は、岡山大学の発展と社会への貢献に寄与すること及び会員相互の交流と親睦を図ることを目的とする。

#### (事業)

第 3 条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 一 岡山大学、岡山大学 Alumni（全学同窓会）及び本会と同一地区にある学部  
等同窓会支部等との連携及び協力を推進する事業
- 二 会員相互の交流と親睦に寄与する事業
- 三 会員による同窓会活動に対する支援事業
- 四 岡山大学在校生との交流等に関する事業
- 五 その他本会の目的を達するために必要な事業

### 第 2 章 会員

#### (会員)

第 4 条 本会は、広島県在住の会員をもって組織する。

### 第 3 章 支部役員等

#### (支部役員)

第 5 条 本会に、次の支部役員を置く。

- 一 代表幹事 1 名
- 二 副代表幹事 若干名
- 三 幹事 若干名

#### (支部役員を選任)

第 6 条 支部役員は、支部幹事会において選任する。

- 2 支部役員を選任を行った場合、代表幹事は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）  
理事会に速やかに報告する。

#### (支部役員の任期)

第 7 条 支部役員の任期は、2 年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任支部役員の任期は、前任者の残任期間とする。

#### (支部役員の任務)

第 8 条 支部役員の任務は、次のとおりとする。

- 一 代表幹事は、本会を代表し、会務を執行する。
- 二 副代表幹事は、代表幹事を補佐し、代表幹事に事故あるときは、代表幹事の

任務を代行する。

三 幹事は、会務を分掌する。

(顧問)

第9条 本会に、支部幹事会が必要と認める場合、顧問を置くことができる。

2 顧問は、支部の運営等について助言する。

3 顧問は、支部幹事会に出席することができる。

## 第4章 会議

(支部総会)

第10条 支部総会は、会員をもって構成する。

2 支部総会は、代表幹事が招集し、代表幹事が議長となり、支部幹事会の決議事項の報告および会員同士の交流に関する事項等について、年1回開催し協議するものとする。また、必要に応じて、臨時の支部総会を開催することができる。

(支部幹事会)

第11条 支部幹事会は、代表幹事、副代表幹事及び幹事をもって構成する。

2 支部幹事会は、必要に応じ代表幹事が召集し、代表幹事はその議長となる。

3 支部幹事会は、次の事項を協議し決議する。

一 事業計画の企画・立案、実施に関すること

二 支部総会に関する事項

三 その他会務の執行に関する重要な事項

4 支部幹事会は、代表幹事、副代表幹事及び幹事の過半数の出席がなければ会議を開催し、議決することができない。

5 支部幹事会の議事は、出席した代表幹事、副代表幹事及び幹事の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

## 第5章 事務局

(事務局)

第12条 本会の事務を遂行するため、広島市に事務局を置き、事務局長は代表幹事が指名する。

## 第6章 雑則

第13条 この会則で定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、支部幹事会で定めるところによる。

附則

1. この会則は平成27年 月 日から施行する。

2. この会則施行後、本会設立当初に選任される支部役員は、別表のとおりとし、当該支部役員は、この会則に基づき選任されたものとみなす。

## 別表

役職名	氏名	適用条項	出身学部
代表幹事	川 本 一 之	第 5 条第 1 号	法文学部
副代表幹事	荒 木 康 之	第 5 条第 2 号	医学部
副代表幹事	村 上 光 雄	第 5 条第 2 号	農学部
幹事	松 本 光 仁	第 5 条第 3 号	医学部
幹事	浜 田 史 洋	第 5 条第 3 号	医学部
幹事	石 倉 聡	第 5 条第 3 号	農学部
幹事	梶 原 真 二	第 5 条第 3 号	農学部
幹事	神 野 恭 次	第 5 条第 3 号	法文学部
幹事	田 村 典 正	第 5 条第 3 号	法文経学部
幹事	岩 本 忠 司	第 5 条第 3 号	工学部
幹事	大 谷 幸 三	第 5 条第 3 号	工学部
幹事	高見 貞四郎	第 5 条第 3 号	教育学部
幹事	小 田 義 仁	第 5 条第 3 号	歯学部
幹事	山 中 浩 泰	第 5 条第 3 号	薬学部

## 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部会則に関する申し合わせ（案）

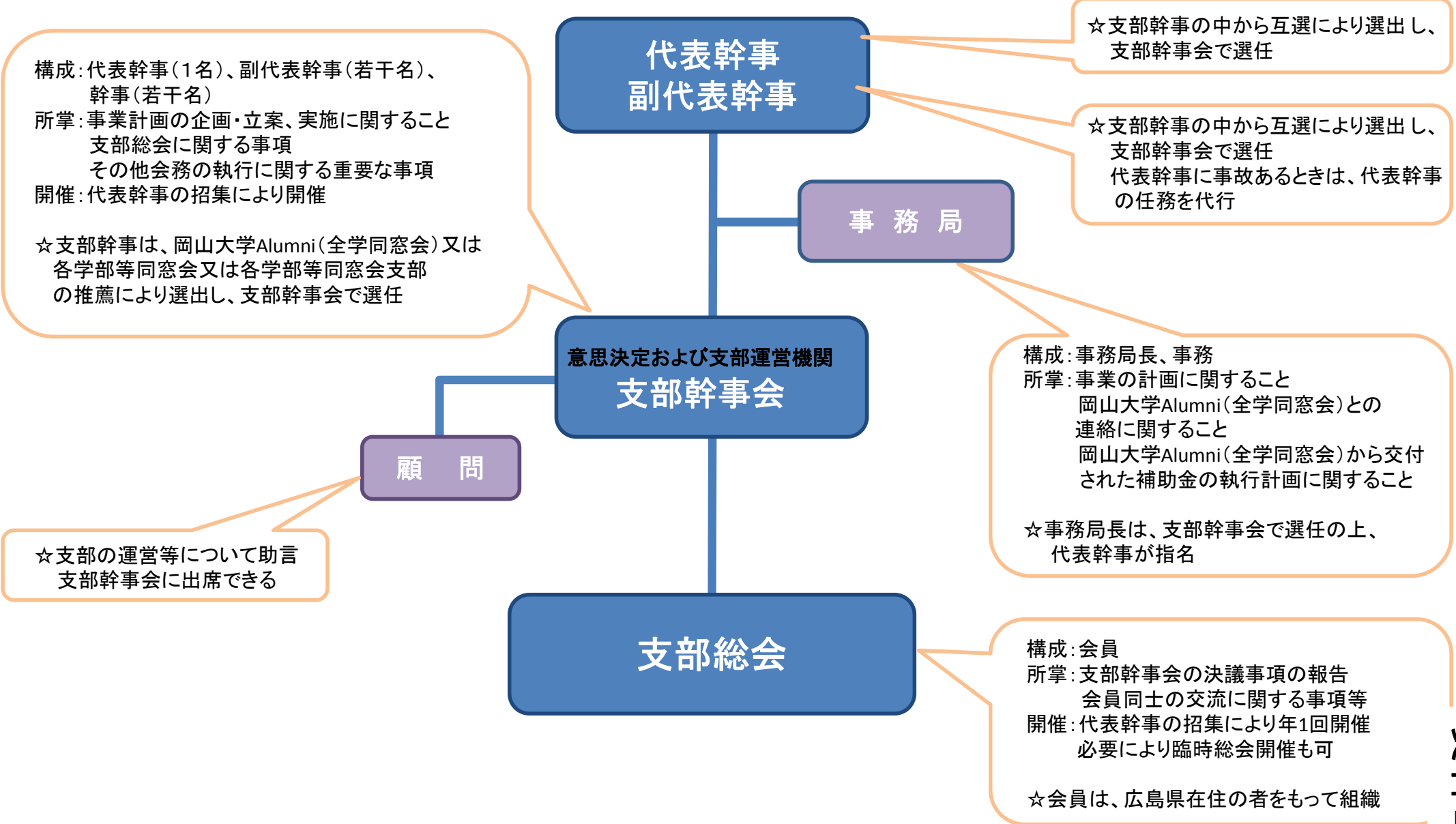
岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部の運営を円滑に行うため、岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部会則（以下、「支部会則」という。）に係る事項について、以下のとおり申し合わせる。

- 1 支部会則第 5 条 3 号の幹事の選出については、岡山大学 Alumni（全学同窓会）又は各学部等同窓会又は各学部等同窓会支部の推薦により行う。
- 2 支部会則第 5 条 1 号及び第 5 条 2 号の代表幹事及び副代表幹事の選出については、幹事の中から互選により行う。
- 3 支部会則第 1 2 条の事務局については、以下の事務を所掌するものとする。
  - 一 事業の計画に関すること
  - 二 岡山大学 Alumni（全学同窓会）との連絡に関すること
  - 三 岡山大学 Alumni（全学同窓会）から交付された補助金の執行計画に関すること
- 4 支部会則第 1 2 条の事務局長については、支部幹事会で選任の上、代表幹事が指名する。
- 5 支部会則第 4 条の規定は、広島県の周辺地域（山口県、島根県）について、在住する地域に支部が設置されるまでの期間は、この限りではない。

### 附則

この申し合わせは、平成 27 年 月 日から施行する。

# 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 広島支部組織図(案)



## 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 広島支部役員名簿(案)

役職名	氏名	適用条項	出身学部
代表幹事	川 本 一 之	第 5 条第 1 号	法文学部
副代表幹事	荒 木 康 之	第 5 条第 2 号	医学部
副代表幹事	村 上 光 雄	第 5 条第 2 号	農学部
幹事	松 本 光 仁	第 5 条第 3 号	医学部
幹事	浜 田 史 洋	第 5 条第 3 号	医学部
幹事	石 原 聡	第 5 条第 3 号	農学部
幹事	梶 原 真 二	第 5 条第 3 号	農学部
幹事	神 野 恭 次	第 5 条第 3 号	法文学部
幹事	田 村 典 正	第 5 条第 3 号	法文学部
幹事	岩 本 忠 司	第 5 条第 3 号	工学部
幹事	大 谷 幸 三	第 5 条第 3 号	工学部
幹事	高見 貞四郎	第 5 条第 3 号	教育学部
幹事	小 田 義 仁	第 5 条第 3 号	歯学部
幹事	山 中 浩 泰	第 5 条第 3 号	薬学部



## 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部設立総会次第（案）

日時 平成 27 年 9 月 日 午後 6 時から  
場所

開会

挨拶 岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長  
岡山大学学長

議長選出  
議事

- 1 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部の設立について
  - (1) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部会則及び申し合わせについて  
資料 1：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部会則  
資料 2：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部会則に関する申し合わせ
  - (2) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部の組織について  
資料 3：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部組織図
  - (3) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部役員について  
資料 4：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部役員名簿
  - (4) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部の事業計画について  
資料 5：岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部事業計画

2 その他

代表幹事挨拶

閉会

裏面に、以後予定している「懇親会」次第を記載

岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部設立総会懇親会次第

日時 平成 27 年 9 月 日午後 7 時から 8 時 30 分まで  
場所

開会

代表幹事挨拶

乾杯 来賓に要請

(懇談)

中締め 広島支部副代表幹事

閉会

## 平成 26 年度事業報告

### 1. 理事会、総会

- ・平成 26 年度臨時理事会（メール会議）開催（平成 26 年 4 月 2 日）
- ・平成 26 年度第 1 回理事会開催（平成 26 年 6 月 6 日）
- ・平成 26 年度第 2 回理事会開催（平成 26 年 9 月 4 日）
- ・平成 26 年度第 3 回理事会開催（平成 26 年 10 月 17 日）
- ・平成 26 年度総会開催（平成 26 年 10 月 18 日）

### 2. 支部の設立

- ・東京支部設立（平成 26 年 7 月 25 日 設立総会開催）
- ・愛媛県支部設立（平成 26 年 9 月 13 日 設立総会開催）
- ・名古屋、大阪、広島で支部設立に関する打ち合わせ会を開催

### 3. 支部活動活性化支援事業

- ・募集、審査、支援の実施
- ・支援実績 1 件 東京支部 162,000 円

### 4. グローバル人材育成支援事業

- ・岡山大学グローバル・パートナーズの協力を得て、募集、審査、支援の実施
- ・支援実績 合計 7 件 297,600 円  
（内訳 グローバル人材自己啓発奨励金事業：4 件 計 230,000 円  
グローバル教育活動支援事業：3 件 計 67,600 円）

### 5. 会報

- ・第 2 号発行
- ・各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付（在学生、教職員へは、メール配信）

### 6. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」を創刊（第 1 号および第 2 号を発行）
- ・ホームページに掲載するとともに、会費納入者への礼状に同封し配付

### 7. ホームページ

- ・各種新着情報を随時発信
- ・レイアウトの改善

## 8. 会費納入依頼等

- ・会費納入依頼のリーフレット・振込用紙の配付等
  - 平成 26 年度新入生：入学案内冊子とともに配付
  - 平成 26 年度卒業生：学位授与式終了後に配付
  - 同窓生：会報とともに配付
  - 教職員：新規採用者を中心に配付
- ・会費納入依頼アナウンス等（平成 26 年度入学式および卒業式等）
- ・会費未納者への再依頼の実施
- ・会費納入者への礼状発送
- ・会費納入依頼の効果的な周知方法の検討（リーフレット作成、配付方法、アナウンスのタイミング等）

## 9. 会費管理システム

- ・システムの改善

## 10. 会員ネットワークシステム「岡大アラムナイネット」

- ・「岡大アラムナイネット」を導入、運営を開始
- ・登録周知（平成 26 年度卒業生、教職員等）
- ・登録者数：平成 26 年度末現在 173 名
- ・ニュースリスト（新着ニュース）、お知らせリスト（イベント開催情報）を随時更新

## 11. 行事開催支援

- ・岡山大学ホームカミングデイ 2014 の開催周知の協力  
（各学部等同窓会の協力を得て、Alumni 会報と一緒にホームカミングデイのチラシを配付するとともに、ホームページ等でも学内外へ周知）

## 岡大アラムナイだより

## 第3号

岡山大学の同窓生、在学生、教職員、教職員OBの皆様へ

平成27年5月発行

アラムナイ  
岡山大学Alumni (全学同窓会)

## Alumniの動き

### ■コミュニケーションネットワークシステム「岡大アラムナイネット」を導入。ぜひご登録を！

Alumniではこのたび、岡山大学の同窓生、在学生、教職員、教職員OB等を対象とした交流ウェブサイト「岡大アラムナイネット」を導入しました。ご登録いただくことで下記のような様々な利用が可能になります。また、このネットワークを活用した、在学生に対する就職支援ネットワークの構築も目指しています。ぜひご登録ください。(登録料・利用料無料)

岡山大学Alumni(全学同窓会)ネットワークシステム(岡大アラムナイネット)

岡山大学Alumni(全学同窓会)ネットワークシステム(岡大アラムナイネット)

岡大アラムナイネットへようこそ

岡大アラムナイネットは、岡山大学の同窓生、在学生、教職員、教職員OB等を対象とした交流ウェブサイトです。ご登録いただくことにより下記のような利用が可能になります。また、このネットワークを活用した、在学生に対する就職支援ネットワークの構築も目指しています。ぜひご登録ください。(登録利用料無料)

- 岡山大学Alumni(全学同窓会)、岡山大学、学部同窓会等からの情報を受けることができます。(イベント情報、大学の動き等)
- 岡大アラムナイネットに登録した会員同士で、ウェブ上の交流が可能になります。 ※ご希望の方のみ

利用のご案内

岡大アラムナイネットのご利用について

会員用機能ガイド(ユーザーガイド)

お知らせリスト

タイトル	日付	管理者作成
OU-MRU Vol.10 が発行されました。	2015-05-07	管理者作成
岡山大学ニュースレター「O-U News」	2015-04-30	管理者作成
文学部生が「岡山吹奏楽団」	2015-04-28	管理者作成
【H27.5.13開催】ナノファンクショナルマテリアルシンポ...	2020-08-10	
【H27.5.13~開催】ライブサイエンスワールド2015出展	2020-08-08	
【H27.5.14開催】男声ワーカールユニット『タンク』～昭...	2020-08-05	

☆Alumni、岡山大学、学部同窓会等からの情報を受けることができます。(イベント情報、大学の動き等)

☆岡大アラムナイネットに登録した方どうして、ウェブ上の交流が可能になります。(ご希望の方のみ)

岡大アラムナイネット開始サイト <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/19.html>

### ■平成26年度(第2回)Alumniグローバル人材育成支援を実施

Alumniは、岡山大学が取り組むグローバル人材育成をより推進するため、できるだけ多くの学生が海外留学や大会参加等に挑戦することができるよう、経費の全額または一部を支援しています。このたび平成26年度(第2回)の審査等を行った結果、グローバル人材自己啓発奨励金3名、グローバル教育活動支援金3名、計6名の学部学生の方へ支給することになりました。今回の支援を糧に、学生の皆さんの今後益々の活躍を期待しています。 <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/12.html>

### ■平成26年度Alumni支部活動活性化支援事業を実施



Alumniは、支部の活動の活性化に資する企画に対し、経費的支援を行う事業を行っています。おもに、学部間交流・異業種交流・情報交流の実現、アクティブ会員を増やす活動、大学の産官学連携機構との交流等付加価値の高いAlumni支部づくりにつながるような企画を対象としています。昨年度は東京支部の企画「Alumni東京支部会員情報収集のためのFacebook等での広告告知について」が採択となり、Alumniが支援を行いました。このたび東京支部からその実績報告があり、関東在住の同窓生を対象に、インターネット広告

(Facebook他)を展開した結果、一般的な広告と比較して3倍以上のクリック率となり、高いプロモーション効果を得られたとともに、会員情報の収集も行うことができました。今回の成果をもとに、今後さらなる支部活動活性化および強固なネットワーク作りにつなげていきたいと考えています。

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/06.html>

## ■平成 27 年度 Alumni 東京支部総会開催のお知らせ



(昨年の様子)

Alumni 東京支部総会を、7 月 25 日（土）14 時より、学生会館（東京都千代田区）で開催します（参加費 6,000 円）。総会の後、Alumni・学部同窓会合同交流会も予定しております。岡山大学の同窓生であれば卒業学部は問いませんので、学部・学科をこえた交流を深めていただけますよう、皆様ぜひご参加ください。

総会・交流会に関する詳細および申込み方法については、次の URL をご覧ください。

[http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/news1\\_20150526.html](http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/news1_20150526.html)

## 岡山大学の動き

### ■世界初 脳死・生体肺同時の“ハイブリッド移植”に成功

岡山大学病院は 4 月 4 日、特発性間質性肺炎を患う男性への両肺移植手術で、左肺に脳死した人からの肺、右肺に生きている人の肺（右肺下部の「下葉」）を同時に移植する手術に成功しました。脳死・生体肺同時の“ハイブリッド移植”は、世界初です。

手術は同日、呼吸器外科の大藤剛宏肺移植チーフを執刀医とするチームが担当。約 10 時間かけて、脳死ドナーから提供された肺と生体ドナーから提供された肺の一部を移植しました。

[http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id4469.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4469.html)



### ■図書館リニューアル 岡山県産ヒノキ香る

4 月 1 日、附属中央図書館がリニューアルオープンしました。本館 2、3 階の一部を改修し、岡山県産のヒノキや備前焼のタイルを使用した岡山らしさあふれる空間ができあがりました。



改修した 2 階北東部分は「サルトフロresta」（スペイン語で「飛翔の森」）と命名。県北のヒノキを用いた森をイメージした空間で、ヒノキの香り漂う落ち着いた空間に仕上げました。また、時計塔の 2 階の「ヒヨセルーム」は壁面に備前焼タイルを使用したほか、備前焼作家で人間国宝の伊勢崎淳氏（本学教育学部特設美術科卒業）の作品を展示しています。

[http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id4486.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4486.html)

## 【発行元】

### 岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目 1 番 1 号（岡山大学 総務・企画部 総務課内）

Tel : 086-251-7019 Fax : 086-251-7294

E-mail : ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp（◎は@に置き換えてください。）

Alumni ホームページ <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>

### \*岡山大学 Alumni（全学同窓会）会費納入のお願い

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、会員の皆様の会費で運営し、各種支援を行っております。会費納入がまだの方はご協力よろしくお願ひします。（終身会費：1 万円）会費納入については、下記のホームページをご覧ください。 <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/09.html>



# 岡大アラムナイネット のご案内

ぜひご登録を！  
登録料・利用料 無料

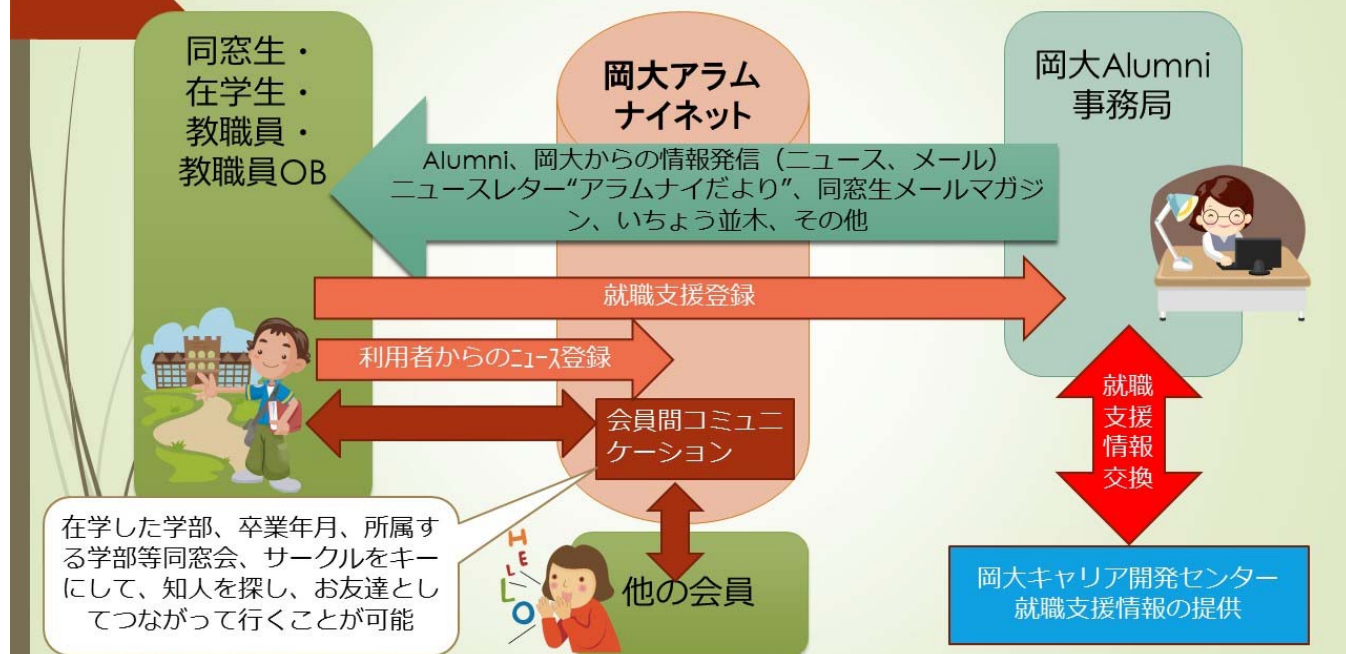
岡大アラムナイネットは、岡山大学の同窓生、在学生、教職員、教職員OB等を対象とした交流ウェブサイトです。ご登録いただくことで下記のような様々な利用が可能になります。また、このネットワークを活用した、在学生に対する就職支援ネットワークの構築も目指しています。ぜひご登録ください。

- 岡山大学Alumni（全学同窓会）、岡山大学、学部同窓会等からの情報を受けることができます。（イベント情報、大学の動き等）
- 岡大アラムナイネットに登録した会員同士で、ウェブ上の交流が可能になります。（ご希望の方のみ）

登録をご希望の方は、「**岡大アラムナイネット開始サイト**」をご覧ください。新規登録を行ってください。<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/19.html>  
後日、ログインIDとパスワードをメールでお知らせします。（2週間程度お時間をいただきます。）

※別途、案内文書および招待メールを受け取っておられる方は、その手順に従ってご登録ください。

## “岡大アラムナイネット”の内容



## お問い合わせ先

岡山大学Alumni事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大学 総務・企画部 総務課内

TEL: 086-251-7019 FAX: 086-251-7294 E-mail: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/index.html>

## 平成26年度岡山大学 Alumni(全学同窓会)会計報告

岡山大学Alumni(全学同窓会)の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの平成26年度の会計報告をいたします。

## 収支計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日

## 【収入の部】

費目等	決算額	備考
前年度繰越	1,279,358	
会報作成費	75,000	Alumni会報広告掲載料
会費収入	29,213,754	
受入利息	2,501	
収入合計	30,570,613	

## 【支出の部】

費目等	決算額	備考
事務局職員人件費	1,681,080	
事務局事務経費	547,194	総会・理事会役員招聘旅費他
会報作成費	2,315,540	会報企画・デザイン制作費他
支部活動支援費	444,034	東京支部、愛媛県支部設立総会他
グローバル人材育成支援	70,864	グローバル人材自己啓発奨励金他
会費納入案内・納入再依頼・礼状作成、発送費	1,066,204	会費納入案内等作成費他
会費収入	107,000	重複納入分の返金
支出合計	6,231,916	

## 【収入-支出】

次年度繰越	24,338,697	
-------	------------	--

平成27年4月6日

岡山大学Alumni(全学同窓会)事務局長 荒木 勝 



# 監査報告書

平成27年4月24日

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

会長 小長 啓一 殿

平成26年度の現金出納簿及び収支明細書等に基づき監査した結果、適正であると認めます。

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

監事 近藤 弦之介



監事 坂東 靖夫



## 平成 27 年度事業計画(案)

### 1. 総会、理事会

- ・平成 27 年度第 1 回理事会開催（平成 27 年 6 月 29 日（月））
- ・平成 27 年度第 2 回理事会開催（平成 27 年 10 月 16 日（金））
- ・平成 27 年度総会開催（平成 27 年 10 月 17 日（土））

### 2. 支部の設立

- ・広島支部設立（平成 27 年 9 月 設立総会開催予定）
- ・各地区への支部設立の検討（大阪、名古屋、高松 他）

### 3. 支部活動活性化支援事業

- ・1 企画あたり最大 20 万円（年間 5 件程度）
- ・募集、審査、支援の実施

### 4. グローバル人材育成支援事業

- ・岡山大学グローバル・パートナーズの協力を得て、募集、審査、支援の実施
- ・予算規模 計 2,000,000 円  
（内訳 グローバル人材自己啓発奨励金事業：1,500,000 円  
グローバル教育活動支援事業：500,000 円）

### 5. ボランティア活動支援事業

- ・学生のボランティア活動に対し、ボランティア活動保険の加入保険料、交通費、宿泊費を負担

### 6. 就職活動支援事業

- ・岡山大学キャリア開発センターが主催するイベントの支援  
（中央官庁訪問ツアー、首都圏プレインターンシップ、講演会等）

### 7. 会報

- ・第 3 号発行
- ・各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付（在学生、教職員へは、メール配信）

### 8. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」発行（第 3～5 号）

### 9. ホームページ

- ・各種新着情報を随時発信
- ・ホームページの整備、充実

#### 10. 会費納付依頼等

- ・会費納入依頼リーフレットの作成、配付および効果的な周知方法の検討
- ・会費納入依頼の実施（平成 27 年度新入生および卒業生、教職員 OB 他）
- ・会費納入依頼アナウンス等（平成 27 年度入学式および卒業式等）
- ・会費未納者への再依頼の実施
- ・会費納入者への礼状発送
- ・会費納入者の顕彰（ホームページへご芳名を掲載 ※了解を得た方のみ）

#### 11. 会費管理システム

- ・システムの改善

#### 12. 会員ネットワークシステム「岡大アラムナイネット」

- ・登録周知（平成 27 年度卒業生、教職員、教職員 OB 等）
- ・登録者へのメッセージ配信
- ・ニュースリスト、お知らせリスト（イベント開催情報）を随時更新
- ・システム改善
- ・操作マニュアル等の見直し

#### 13. 行事開催支援

- ・岡山大学ホームカミングデイ 2015 開催周知の協力  
（各学部等同窓会の協力を得て、Alumni 会報と一緒にホームカミングデイのチラシを  
配付。ホームページ等で学内外へ周知。）
- ・同窓生と学生の交流企画を中心に、経費的な支援の実施

## 平成27年度岡山大学Alumni(全学同窓会)収支予算(案)

## 【収入】

費目等	H27予算額(円)	備考
前年度繰越	24,338,697	
会報発行費	75,000	中国銀行広告掲載料
会費	18,000,000	
受入利息	3,000	
合計	42,416,697	(A)

## 【支出】

費目および内訳	H27予算額(円)	備考
事務局運営費	人件費(事務局員)	1,600,000 非常勤職員1名
	旅費交通費(事務局員)	800,000 支部設立打ち合わせ等
	旅費交通費(役員)	400,000 理事会2回、総会1回開催見込み
	消耗品費	50,000
	備品費	50,000
	報酬・委託・手数料	30,000 支払手数料等
	計	2,930,000
会報発行費	作成費	2,500,000
	封入・発送費	4,500,000
	計	7,000,000
支部支援費	活動活性化支援	1,000,000 1件につき最大200,000円(年間5件程度)
	設立支援	500,000 会場借料等
	計	1,500,000
グローバル人材育成支援費	2,000,000	グローバル人材自己啓発奨励事業 1,500,000円 グローバル教育活動支援事業 500,000円
ボランティア活動支援費	200,000	1件につき最大15,000円(年間20件程度)
就職活動支援費	1,000,000	キャリア開発センター主催イベント支援(中央官庁訪問ツアー、首都圏プレインターンシップ、講演会等)
広報活動費	1,100,000	リーフレット作成代 600,000円 会費納入・再依頼・礼状等の発送代 500,000円
会費管理システム運営費	200,000	システム改善費
会員ネットワークシステム運営費	600,000	年間利用料 500,000円 システム改善費 100,000円
ホームページ運営費	100,000	システム改善費
行事支援費	1,000,000	ホームカミングデイ開催支援
予備費	300,000	
合計	17,930,000	(B)

次年度繰越見込額	24,486,697	(A)-(B)
----------	------------	---------

## 平成 2 7 年度 岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業 募集要項（案）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業は、支部組織の活動の活性化に資する企画を Alumni の予算により支援するものです。本要項により、支援対象企画を募集します。

### 1. 申請対象となる支部：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）が設置する支部

### 2. 申請対象となる企画：

支部会則に規定する事業の企画で、平成 2 8 年 3 月 3 1（木）までに完了するもの。当面は、支部設立に向けた活動も対象とする。ただし、他の会費等から予算措置されるものは除く。

（対象となる企画の例）

- ・学部間交流、異業種交流の実現、全国的な情報交流
- ・アクティブ会員を増やす活動
- ・大学の産官学連携機構との交流等付加価値の高い Alumni 支部づくり
- ・支部立ち上げ世話人会の開催

### 3. 申請条件：

複数の学部の同窓生等で構成されたグループによる企画又は複数の学部等同窓会による共同の企画で、企画の参加者を 1 0 名以上確保できること。

### 4. 支援額：

1 企画あたり最大 2 0 万円（年間 5 件程度）

### 5. 申請方法：

下記の書類を、平成 2 7 年 9 月 1 6 日（水）までに提出すること。メールによる提出も可。

- ・支部活動活性化支援事業申請書（様式 1）
- ・企画内容が確認できる書類（写しでも可）

### 6. 選考方法及び結果通知：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会において選考を行い、平成 2 7 年 1 0 月下旬頃に結果を通知する。

### 7. 支援金の交付等：

採択の通知を受けた場合は、企画実施に必要な物品等の見積書、納品書、請求書等を平成 2 8 年 2 月 2 9 日（月）までに Alumni 事務局へ提出すること。後日、Alumni 事務局から業者等へ支払いを行う。

※やむを得ず立替払いをする必要のある場合は、領収書、立替払い請求書を提出すること。

## 8. 実施報告

企画実施完了後、下記の書類等を平成28年4月15日（金）までに Alumni 事務局へ提出すること。（メール提出可）

- ・実施報告書（様式2）
- ・企画を実施したことが確認できる書類および写真（複数枚）

## 9. その他

申請書および報告書等に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、採択された企画については、申請書および報告書等の内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（ただし、住所、電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

## 10. 申請書等、各種書類の提出先（問い合わせ先）：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（岡山大学 総務・企画部 総務課内）

Tel : 086-251-7019 Fax : 086-251-7294

E-mail : [ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp)

(様式1)

平成〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 申請書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加予定人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画の目的、必要性、期待される効果 (成果)					
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	支部負担額または自己収入				
	計				

(様式2)

平成○年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 実施報告書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画実施の 効果 (成果)、 今後の展望					
支援金 執行の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	計				



岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業  
事務要領（案）

平成27年〇月現在

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、事業の大きな柱として学生支援を掲げており、その一環としてグローバル人材育成支援事業を実施します。岡山大学が取り組むグローバル人材育成をより推進し、できるだけ多くの学生が海外留学や大会参加等に挑戦することができるよう、下記の二つの事業により、経費の全額または一部を Alumni が支援します。

【グローバル人材自己啓発奨励事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第1回	第2回	担当等
対象期間 ※	4月～9月	10月～3月	—
募集	10月中旬締切	4月中旬締切	グローバル・パートナーズ
選考	10月下旬	4月下旬	グローバル・パートナーズ
選考結果通知	11月上旬	5月上旬	グローバル・パートナーズ→Alumni
	11月末頃	5月末頃	Alumni→学生
奨励金支給	11月末頃	5月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、大会等に参加した最終日が属する期間

【グローバル教育活動支援事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第1回	第2回	担当等
対象期間 ※	4月～9月	10月～3月	—
申請	10月中旬締切	4月中旬締切	グローバル・パートナーズ→Alumni
回答通知	11月末頃	5月末頃	Alumni→グローバル・パートナーズ Alumni→学生
支援金支給	11月末頃	5月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、行事等に参加した最終日が属する期間

平成27年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業  
【グローバル人材自己啓発奨励事業】募集要項（案）

■趣旨および目的：

平成25年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、その事業の大きな柱として学生支援を掲げており、就職支援やグローバル人材育成支援の実施に向けて取り組んでいます。本事業は、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として、異文化理解やコミュニケーション能力の向上に資する大会等に参加した学生に対し、奨励金を支給することにより、学生の自己啓発を促進し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：岡山大学の学部学生

■奨励金の対象となる大会等：（申請区分）

次のいずれかに該当するもの。ただし、授業の一環として参加するもの、当該国への留学中に参加するもの、休学中に参加するもの及び他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものを除く。

- 1 独立行政法人の海外事務所、国際機関又は外国の公的機関における海外インターンシップ
- 2 海外で実施するボランティア活動等
- 3 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）又は外国で開催される国際ユースカンファレンス等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するもの
- 4 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館が主催するもの

■奨励金支給額：（地域区分）

- |      |   |             |      |
|------|---|-------------|------|
| 国外開催 | 1 | 欧州・アフリカ・中南米 | 15万円 |
|      | 2 | 北米・オセアニア    | 10万円 |
|      | 3 | アジア         | 7万円  |
| 国内開催 | 4 |             | 2万円  |

ただし、予算の都合により減額をすることがある。また、多数の申請があった場合は、自ら発表を行ったものを優先する。

■支援件数：年間15件程度（年間予算規模約150万円）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。なお、一人あたりの年間申請件数は2件までとする。

- a 申請書（様式1および様式2）
- b 大会等の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）

- c 大会等で体験した内容等のレポート（指定様式なし）
- d 大会等への参加を証する書類の写し（大会参加者名簿等）
- e 振込申出書（別添様式）

■申請書類提出先：

岡山大学グローバル・パートナーズ事務部  
 〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目1番1号（一般教育棟C棟1階西）  
 TEL：086-251-8569

■選考方法：申請書類により選考

■選考結果：申請者に対して通知予定

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、奨励金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（電話番号、メールアドレスは除く）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

〔表1〕

	対象期間 (大会等に参加した 最終日が属する期間)	申請書提出期日	選考結果通知
平成27年度 (第1回) 募集 ※1	平成27年4月～ 平成27年9月	平成27年10月15日(木)	平成27年11月末頃
平成27年度 (第2回) 募集 ※2	平成27年10月～ 平成28年3月	平成28年4月15日(金)	平成28年5月末頃

※1 平成27年9月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

※2 平成28年3月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、学生の皆さんや、同窓生、教職員、教職員OB等、岡山大学の知的な営みに関わったすべての方を会員として、岡山大学と会員の皆様の発展を支援するネットワーク組織です。このネットワークを活かして、社会の担い手となる優秀な人材を育成し、岡山大学が知の養い手として発展するとともに、会員の皆様が岡山大学というアイデンティティに誇りを持っていただくことができるよう取り組んでいます。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）の運営は、会員の皆様の会費で賄われており、このたびのグローバル人材自己啓発奨励事業も会員の皆様の支援により実現しました。

(様式1)

※学部在学時の指導教員

指導教員認印

平成〇〇年度（第〇回）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材自己啓発奨励金事業 申請書

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

氏 名：

電話番号：

E-mail：

私は、下記のとおり、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として国際学生会議等に参加しましたので、下記の添付書類とともに自己啓発奨励金の支給を申請します。

記

\*添付書類

- a 申請書別紙（様式2）
- b 大会等の概要がわかる書類の写し
- c 大会等で体験した内容等のレポート（指定様式なし）
- d 大会等への参加を証する書類の写し（大会参加者名簿等）
- e 振込申出書

(様式2) 申請書別紙

学部・学科・学年	学部	学科	年
氏名			
学生番号			
卒業(予定)年月日 ※1	平成	年	月 日
申請区分 ※2			
地域区分 ※2			
大会等の名称			
開催地			
参加した期間	平成	年	月 日 ~ 平成 年 月 日
大会等の概要			
参加の目的			
参加等により得た知見、 成果、報告			
今後の抱負			
その他特記事項等 (例：〇〇賞受賞 等)			

※1 当該年度卒業(予定)者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

- ・各項目の枠は必要に応じて広げてもよいが、その場合、様式2全体をA4用紙2枚以内におさめること。
- ・卒業(予定)者の方は、学部在学中の内容を記載すること。

# 旅費等の振込（新規・変更）申出書

平成 年 月 日申出

岡山大学Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学Alumni（全学同窓会）から私に支払われる旅費等については、下記の金融機関口座に振込願います。

個人番号 又は 学生番号									
フリガナ									
氏名	⑩								
部局 学部学科等・学年									
身分（学部生、大学院生等）									
住所	〒 -								
携帯電話番号	（ - - ）								
メールアドレス (PC)									

振込先 (いずれか一方)	金融機関	金融機関店舗名	<span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">銀行</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">金庫</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">組合</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">本店</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">支店</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">出張所</span>								
		コード番号	銀行コード				店番コード				
		預金種別	1.普通預金 2.当座預金 3.その他（ ）								
		口座番号									
		口座名義(カナ)									
	ゆうちょ銀行	記号番号									
		金融機関店名	ゆうちょ銀行			金融機関コード	9	9	0	0	
		店名	店			店番					
		預金種別	1.普通預金 2.当座預金 3.その他（ ）								
		振込用口座番号									
		口座名義(カナ)									

## 記載注意事項

- 1 振込口座は、原則申請者の口座に限ります。
- 2 氏名は自署にて記入してください。
- 3 振込口座名及びフリガナは、預金通帳を確認のうえ正確に記入して下さい。  
 なお、外国人の方については、表記の並び等の関係で振込不能となる恐れがありますので、通帳の写し（口座番号・名義等が表記されている見開きのページのみ）を添付して下さい。
- 4 当用紙に記載された個人情報（口座情報等）は、本会からの振込のみに利用し、本会が管理するもので、目的外に利用することはありません。

平成27年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業  
【グローバル教育活動支援事業】募集要項（案）

■趣旨および目的：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学が行うグローバル教育活動に要する経費のうち、学生の負担にかかるもので岡山大学からの補助が困難なものについて支援金を支給します。このことにより、学生の経済的な負担を軽減するとともに、岡山大学のグローバル教育活動の円滑な実施を支援し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：グローバル・パートナーズセンター長又はグローバル人材育成院長

■支援金の対象となる行事等：

次のいずれかに該当するもので、グローバル・パートナーズセンター長又はグローバル人材育成院長が、特に支援の必要があると認めるもの。ただし、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものを除く。

〔申請区分〕

- 1 文部科学省等の海外留学奨学金の面接審査等への出席に要する旅費
- 2 グローバル人材育成院が企画する教育プログラム等への参加に要する経費
- 3 国内で開催される国際ユースカンファレンス等で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するものへの参加に要する経費
- 4 国内で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館が主催するものへの参加に要する経費

特に支援の必要があると認めるものの例

グローバル・パートナーズの教員が学生に参加を勧めたもの 等

■支援金支給額：

上記〔申請区分〕の番号に応じて、次のとおりとする。

- 1 岡山大学の規定に基づき算出した額
- 2 教育プログラム等への参加に要した額（実費）
- 3・4 大会への参加に要した額（実費）。ただし、1万円を上限とする。

■支援金年間予算規模：

約50万円（50万円を超えない範囲とする。超えることが予想される場合は、グローバル・パートナーズセンター長又はグローバル人材育成院長で調整を行う。）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。

- a 申請書（様式1）
- b 支援金を申請する対象学生、行事等、経費内訳（様式2）
- c 行事の概要がわかる資料の写し
- d 経費内訳の領収書の写し
- e 振込申出書（別添様式）

※b～eは、学生ごとに提出すること。

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（総務・企画部 総務課内）

TEL:086-251-7019

■申請に対する通知および支援金の支給：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、当該申請が支援金の申請要件に該当することを確認した後、グローバル・パートナーズセンター長又はグローバル人材育成院長へ通知する。また、学生への通知及び支援金の支給についても岡山大学 Alumni（全学同窓会）から行う。

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意すること。ただし、支援金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用することがある。（電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を課すことがある。

〔表1〕

	対象期間 (行事等に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日	申請に対する通知および 支援金の支給
平成27年度 (第1回) 募集 ※1	平成27年4月～ 平成27年9月	平成27年10月15日(木)	平成27年11月末頃
平成27年度 (第2回) 募集 ※2	平成27年10月～ 平成28年3月	平成28年4月15日(金)	平成28年5月末頃

※1 平成27年9月卒業(予定)者も対象とする。ただし、行事等に参加した最終日が卒業(予定)日以前であること。

※2 平成28年3月卒業(予定)者も対象とする。ただし、行事等に参加した最終日が卒業(予定)日以前であること。



(様式1)

平成〇〇年度 (第〇回)

岡山大学 Alumni (全学同窓会) グローバル教育活動支援事業 申請書

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

所属・職名

氏 名

印

当センター (院) が行ったグローバル教育活動に参加した下記の学生について、必要書類を添えて支援金の支給を申請します。

なお、本申請は、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものではないことを確認しましたので、申し添えます。

記

氏 名	電話番号	E-mail	申請する支援額 (円)
申請する支援額の合計			

(様式2) 申請書別紙

学部学科等・学年	
氏名	
学生番号	
卒業(予定)年月日 ※1	平成 年 月 日
申請区分 ※2	
行事等の名称	
開催地	
参加した期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
行事等の概要	
経費内訳	
項 目	金額 (円)
計	
上記のうち申請する支援額	

※1 当該年度卒業(予定)者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

経費内訳確認者 (会計事務担当者等)

所属・職名

氏名

\_\_\_\_\_

# 旅費等の振込（新規・変更）申出書

平成 年 月 日申出

岡山大学Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学Alumni（全学同窓会）から私に支払われる旅費等については、下記の金融機関口座に振込願います。

個人番号 又は 学生番号									
フリガナ									
氏名	⑩								
部局 学部学科等・学年									
身分（学部生、大学院生等）									
住所	〒 -								
携帯電話番号	（ - - ）								
メールアドレス (PC)									

振込先 (いずれか一方)	金融機関	金融機関店舗名	<span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">銀行</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">金庫</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">組合</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">本店</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">支店</span> <span style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 2px;">出張所</span>									
		コード番号	銀行コード					店番コード				
		預金種別	1.普通預金 2.当座預金 3.その他（ ）									
		口座番号										
		口座名義(カナ)										
	ゆうちょ銀行	記号番号										
		金融機関店名	ゆうちょ銀行				金融機関コード		9	9	0	0
		店名	店		店		番					
		預金種別	1.普通預金 2.当座預金 3.その他（ ）									
		振込用口座番号										
		口座名義(カナ)										

## 記載注意事項

- 1 振込口座は、原則申請者の口座に限ります。
- 2 氏名は自署にて記入してください。
- 3 振込口座名及びフリガナは、預金通帳を確認のうえ正確に記入して下さい。  
なお、外国人の方については、表記の並び等の関係で振込不能となる恐れがありますので、通帳の写し（口座番号・名義等が表記されている見開きのページのみ）を添付して下さい。
- 4 当用紙に記載された個人情報（口座情報等）は、本会からの振込のみに利用し、本会が管理するもので、目的外に利用することはありません。

平成 27 年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）ボランティア活動支援事業  
ボランティア活動支援金申請募集要項（案）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、学生が積極的にボランティア活動に参加することができるよう、ボランティア活動に参加した学生に対し、支援金の支給を行います。申請は参加後になりますが、参加等を証明する書類の写しが必要になりますので、参加前に本要項をご確認ください。

■申請資格および対象

岡山大学の学部学生及び大学院学生で、社会福祉法人全国社会福祉協議会「平成 27 年度ボランティア活動保険」に加入し、今年度中にボランティア活動に参加した方

\* 社会福祉法人全国社会福祉協議会「平成 27 年度ボランティア活動保険」

<https://www.fukushihoken.co.jp/pamphlet/volunteer2015.pdf>

■申請対象となる活動

「平成 27 年度ボランティア活動保険」に記載されている「対象となるボランティア活動」が対象となります。ただし、授業の一環として参加するもの、休学中に参加するもの及び岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものは除きます。

■支援金の支給対象および支給額

- (1) 当該ボランティア活動にかかる社会福祉協議会のボランティア活動保険料および交通費 5,000 円を限度として支給。
- (2) 当該ボランティア活動にかかる宿泊費  
必要不可欠と認められる宿泊について、一泊につき 5,000 円を限度として 2 泊まで支給。

■申請方法

申請は参加後とし、次の申請書類を〔表 1〕に記載の期日までに下記提出先に提出してください。ただし、今年度卒業（修了）予定者は、卒業（修了）予定日までに提出してください。なお、同一人による申請は、原則として今年度中 2 回までとします。

- a 申請書および別紙（様式 1 及び様式 2）
- b 活動の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）
- c ボランティア活動の参加を証明する書類の写し（活動受入証明書、参加者名簿等）
- d 社会福祉法人全国社会福祉協議会「平成 27 年度ボランティア活動保険」加入証の写し
- e ボランティア活動の参加に要した交通費を証明する書類の写し（領収書、切符等）  
※切符は、写真撮影したものでも結構ですが、金額、日付が明確にわかるものに限りです。
- f ボランティア活動の参加に要した宿泊費を証明する書類の写し（領収書等）
- g 振込申出書（別添様式）

※ e および f は、該当する場合のみ提出

■申請書類提出先（問い合わせ先）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大学 総務・企画部 総務課内(本部棟4階)

TEL：086-251-7019 FAX：086-251-7294 E-mail：[ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp)

※提出は、持参の他、郵送、学内便等でも結構です。

■申請に対する結果通知

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局において、当該申請が支援金の申請要件に該当することを確認した後、原則として、申請のあった翌月の末日までに申請者に対して通知します。

■その他

- ・この支援金の支給は、原資がなくなった時点で終了します。また、申請者多数の場合は、遠方の活動に参加した方への支給を優先する場合があります。
- ・申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、支援金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

[表1]

	対象期間 (活動に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日※	申請に対する 結果通知
平成27年度 (第1回) 募集	平成27年4月～ 平成27年9月	平成27年10月15日(木)	平成27年11月末頃
平成27年度 (第2回) 募集	平成27年10月～ 平成28年3月	平成28年4月15日(金)	平成28年5月末頃

※今年度卒業(修了)予定者は、卒業(修了)予定日までに提出してください。

■岡山大学 Alumni（全学同窓会）とは？

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、学生の皆さんや、同窓生、教職員、教職員 OB の方々を会員とする組織です。岡山大学と連携協力しながら、岡山大学の発展と社会への貢献に寄与すること及び会員相互の交流と親睦を図ることを目的として設立されました。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）の運営は、会員の皆様の会費で賄われており、このボランティア活動支援事業も会員の皆様の支援により実現しました。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）ホームページ

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/index.html>

(様式1)

平成〇〇年度 (第〇回)  
岡山大学 Alumni (全学同窓会) ボランティア活動支援金申請書

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

学部学科等 :

氏 名 : 印

電 話 番 号 :

E - m a i l :

私は、このたびボランティア活動に参加しましたので、下記の添付書類とともにボランティア活動支援金の支給を申請します。

なお、本申請は、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものではありませんので申し添えます。

記

\*添付書類

- a 申請書別紙 (様式2)
- b 活動の概要がわかる書類の写し (パンフレット等)
- c ボランティア活動の参加を証明する書類の写し (活動受入証明書、参加者名簿等)
- d 社会福祉法人全国社会福祉協議会「平成27年度ボランティア活動保険」加入証の写し
- e ボランティア活動の参加に要した交通費を証明する書類の写し (領収書、切符等)  
※切符は、写真撮影したものでも結構ですが、金額、日付が明確にわかるものに限りませ
- f ボランティア活動の参加に要した宿泊費を証明する書類の写し (領収書等)
- g 振込申出書 (別添様式)

※ eおよびfは、該当する場合のみ提出

(様式2) 申請書別紙

※印の項目は、該当がある場合のみ記入してください。

学部学科等・学年	
氏名（ふりがな）	( )
学生番号	
活動場所	
活動に参加した期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
活動内容および目的	
活動の参加により得た 知見、成果、報告	
今後の抱負	
受入（活動主催）団体等 ※	団体の名称： 団体の連絡先：
特記事項※	

ボランティア保険	保険加入料：            円
現地までの経路等※	<p data-bbox="566 360 1077 394">*経路に交通手段も記載してください。</p>     <p data-bbox="566 790 1300 824">交通費計：                          円（往復）*実際に要した金額</p>
宿泊先等※	<p data-bbox="566 907 1401 940">宿泊先名：                                  （            泊）</p> <p data-bbox="566 958 678 992">所在地：</p> <p data-bbox="566 1010 1220 1043">宿泊費計：                          円    *実際に要した金額</p>
今年度申請回数	（            ）回目



# 旅費等の振込（新規・変更）申出書

平成 年 月 日申出

岡山大学Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学Alumni（全学同窓会）から私に支払われる旅費等については、下記の金融機関口座に振込願います。

個人番号 又は 学生番号									
フリガナ									
氏名	⑩								
部局 学部学科等・学年									
身分（学部生、大学院生等）									
住所	〒 -								
携帯電話番号	（ - - ）								
メールアドレス (PC)									

振込先 (いずれか一方)	金融機関	金融機関店舗名	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>銀行 金庫 組合</span> <span>本店 支店 出張所</span> </div>								
		コード番号	銀行コード				店番コード				
		預金種別	1.普通預金 2.当座預金 3.その他（ ）								
		口座番号									
		口座名義(カナ)									
	ゆうちょ銀行	記号番号									
		金融機関店名	ゆうちょ銀行			金融機関コード	9	9	0	0	
		店名	店		店番						
		預金種別	1.普通預金 2.当座預金 3.その他（ ）								
		振込用口座番号									
		口座名義(カナ)									

## 記載注意事項

- 1 振込口座は、原則申請者の口座に限ります。
- 2 氏名は自署にて記入してください。
- 3 振込口座名及びフリガナは、預金通帳を確認のうえ正確に記入して下さい。  
なお、外国人の方については、表記の並び等の関係で振込不能となる恐れがありますので、通帳の写し（口座番号・名義等が表記されている見開きのページのみ）を添付して下さい。
- 4 当用紙に記載された個人情報（口座情報等）は、本会からの振込のみに利用し、本会が管理するもので、目的外に利用することはありません。

# ボランティア活動保険

(<http://www.fukushihoken.co.jp>)

ふくしの保険

検索



ボランティア活動中の  
さまざまな事故によるケガや  
損害賠償責任を補償します  
さらに後遺障害もフルカバー<sup>(※)</sup>  
なので安心!

(※)後遺障害保険金は、後遺障害等級1級から14級までの  
すべてがお支払いの対象になります。



平成27年度、天災タイプの保険料および補償内容の一部改定を行っています。  
本パンフレット本文の記載内容を必ずご確認ください。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〔本制度の契約形態〕

本制度は、ボランティア個人またはボランティアグループなどが加入申込人(加入対象者)となり、ボランティア個人を被保険者(保険の補償を受けられる方)として全国社会福祉協議会が一括して損害保険会社と締結する団体契約です。

# 加入申込人（加入対象者）（ご加入いただける方）

社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体<sup>(※)</sup>

(※)登録されている団体とは、社会福祉法人、NPO法人、社団法人、財団法人、学校法人、医療法人、地方公共団体、その他地域福祉活動の推進に取り組む団体です。なお、登録の方法は最寄りの社会福祉協議会にお問い合わせください。

## 被保険者（保険の補償を受けられる方・ご加入者）

(ケガの補償)：ボランティア個人

(賠償責任の補償)：ボランティア個人、ボランティアの監督義務者<sup>(※1)</sup>、NPO法人<sup>(※2)</sup>

(※1)ボランティアがお子様などの未成年者で責任能力がない場合には、監督義務者が法律上の損害賠償責任を負われる場合があるため、被保険者としています。

(※2)ボランティアがNPO法人に所属している場合、ボランティア活動中の事故により、NPO法人が法律上の損害賠償責任を負われる場合があるため、被保険者としています。

## 対象となるボランティア活動

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で、次の①から③までのいずれかに該当する活動とします。

①グループの会則に則り企画、立案された活動であること。

(グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です。)

②社会福祉協議会に届け出た活動であること。

③社会福祉協議会に委嘱された活動であること。

※ボランティア活動のための学習会または会議などを含みます。

※自宅などとボランティア活動を行う場所との通常の経路による往復途上を含みます。(自宅以外から出発する場合は、その場所と活動場所への往復途上となります。)

### 対象とならないボランティア活動

◎自発的な意思による活動とは考え難いもの

- (例) ●学校管理下にある先生、生徒のボランティア活動
- 道路交通法違反者による行政処分としてのボランティア活動
- 免許、資格、単位取得を目的としたボランティア活動

など

◎PTA、自治会、町内会、老人クラブなどボランティア活動以外の目的でつくられた団体・グループが行う組織運営や団体構成員の親睦のための活動

- (例) ●自治会などの総会、懇親会、レクリエーション活動

など

◎有償のボランティア活動(交通費、昼食代、活動のための原材料費などの実費の支給については無償とみなします。)

- (例) ●報酬が時給・日給・月給などで支払われる場合
- 活動実績に応じて付与されるポイントが換金可能な場合

など

→有償のボランティア活動をされる場合は、「福祉サービス総合補償」をご利用ください。

◎自宅で行う活動

ただし、日常生活と明確に区別でき、かつ活動計画書などによって活動予定や内容が事前に確認できる場合は対象になります。

◎保険上対象外となっているボランティア活動

- (例) ●海難救助または山岳救助ボランティア活動
- 銃器を使用する害獣駆除ボランティア活動
- 野焼き・山焼きを行うまたはチェーンソーを使用する森林ボランティア活動

など

※スポーツ活動などにおいて、試合や練習に競技者として参加する場合は対象になりません。(ただし、スポーツを教える活動や福祉目的でスポーツを見せる活動などの場合は対象になります。詳しくはお問い合わせください。)

## 補償内容

ボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合や、偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物<sup>(※1)</sup>をこわしたことにより法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。

◆ボランティア自身の食中毒(O-157など)や特定感染症<sup>(※2)</sup>も補償します。

◆熱中症(日射病や熱射病)も基本タイプで補償の対象となります。

◆天災タイプでは、基本タイプにおける補償に加え、天災(地震、噴火または津波)によるケガも補償します。(賠償責任の補償は基本タイプと同じです。)

◆台風などの風水害によるケガは、基本タイプでも補償されます。

(※1)ボランティア活動に伴って占有、使用または管理する保管物を含みます。

(※2)特定感染症とは、感染症予防法に定める1類・2類・3類感染症をいいます。

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘瘡(天然痘)、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎(ポリオ)、結核、ジフテリア、SARS、鳥インフルエンザ(H5N1)、コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症(O-157など)、腸チフス、パラチフス

(平成26年12月現在)

なお、特定感染症の補償については、死亡保険金は対象外となりますが、葬祭費用(300万円限度)をお支払いします。

## 補償期間（保険期間）

平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時までとなります。

中途加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日午前0時から平成28年3月31日午後12時までとなります。

## 保険金をお支払いする主な場合

### (1)ケガの補償



清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。



ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなられた。



活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。

### (2)賠償責任の補償



入浴ボランティア活動中、誤ってお年寄りにケガをさせた。



家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花瓶を落としてこわした。



自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。

## 保険金をお支払いできない主な場合

### (1)ケガの補償

- ①故意または重大な過失
- ②自殺行為、犯罪行為または闘争行為
- ③脳疾患、疾病または心神喪失
- ④無資格運転、酒気を帯びた状態での運転または麻薬等により正常な運転ができないおそれがある状態での運転
- ⑤地震、噴火または津波（ただし、天災タイプご加入の場合は補償の対象となります。）
- ⑥核燃料物質の有害な特性などによるケガ
- ⑦頸(けい)部症候群（いわゆる「むちうち症」）、腰痛等で医学的他覚所見<sup>(※)</sup>のないもの
- ⑧ピッケル等の登山用具を使用する山岳登山など危険な運動を行っている間の事故
- ⑨職業または職務に従事している間の事故

など

(※)「医学的他覚所見」とは、理学的検査、神経学的検査、臨床検査、画像検査等により認められる異常所見をいいます。以下同様とします。

### (2)賠償責任の補償

- ①故意
- ②地震、噴火または津波による事故
- ③核燃料物質の有害な特性などによる事故
- ④心神喪失に起因する事故
- ⑤航空機、自動車または銃器の所有、使用または管理に起因する事故
- ⑥被保険者の職業上の職務遂行に直接起因する事故
- ⑦人または動物に対する診療、治療、看護、疾病の予防、救急救命処置または死体の検案に起因する事故
- ⑧医薬品または医療用具の調剤、調整、鑑定、授与または授与の指示に起因する事故
- ⑨専門職業人資格に基づいて行う施術に起因する事故

など

※自動車による事故は、加入者自身のケガのみが対象となり、対人・対物事故などの賠償責任については対象となりません。（自動車保険でのお支払いとなります。）

※自動車とは、道路交通法ならびに道路運送車両法に定義されているものをいい、ブルドーザー・パワーショベル・ユンボ・フォークリフト・クレーン車などを含まず。

## 加入申込手続き

①所定の「加入申込書」に必要事項をご記入・ご署名（フルネーム）またはご捺印の上、保険料を添えて、最寄りの社会福祉協議会にご提出ください。既作成の名簿がある場合は、「加入申込書」に名簿コピーを添付してください。（名簿の書式は問いませんが、個々の加入者氏名と加入プランを明記してください。）

※法人の場合は必ず法人印をご捺印ください。

※必ず「加入申込書」に添付されている「重要事項等説明書」および「ご契約内容確認事項（意向確認事項）」を受領・確認し、「個人情報の取扱いについて」に同意した上でお申し込みください。また、2口以上の加入者がいないこともご確認ください。

②社会福祉協議会がその内容を確認、受付印を押印し、保険料を受領することによって加入申込手続きの完了といたします。

③「加入申込書」の3枚目に社会福祉協議会の確認印が捺印されたものが「加入証」となります。大切に保管してください。



# 補償金額（保険金額）

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,200万円	1,800万円	
	後遺障害保険金		1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円 (限度額)			
賠償責任の償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円 (限度額)		

# 保険料

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		300円	450円
<b>(改定)</b> 天災タイプ <sup>(※)</sup> (基本タイプ+地震・噴火・津波)		430円	650円

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

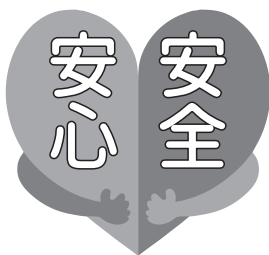
- ◆補償期間の途中で加入される場合も上記の保険料となります。なお、中途脱退による保険料の返れいはありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プラン・タイプの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれか1口となります。
- ◆複数口加入の場合でも補償は1口のみとなります。加入申込人は2口以上加入される被保険者がいないことを確認の上、お申し込みください。

# お支払いする保険金の内容

保険金の種類	補償内容
死亡保険金	ボランティア活動中の事故(以下「事故」といいます。)によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合、死亡保険金額の全額をお支払いします。ただし、既に後遺障害保険金をお支払いしている場合は、その金額を差し引いてお支払いします。 死亡保険金の額=死亡保険金額の全額
<b>(改定)</b> 後遺障害保険金	事故によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に後遺障害が生じた場合、その程度に応じて死亡保険金額の2%~100%(※)をお支払いします。ただし、お支払いする後遺障害保険金の額は、保険期間を通じ、死亡保険金額を限度とします。 後遺障害保険金の額=死亡保険金額×後遺障害の程度に応じた割合(2%~100%) (※)支払割合の詳細は、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜にお問い合わせください。
入院保険金	事故によりケガをされ、入院された場合、事故の発生の日からその日を含めて180日以内の入院日数に対し、1日につき入院保険金日額をお支払いします。 入院保険金の額=入院保険金日額×入院日数(事故の発生の日から180日以内)
ケガの補償 手術保険金	事故によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内にそのケガの治療のために病院または診療所において、以下①または②のいずれかの手術を受けた場合、手術保険金をお支払いします。ただし、1事故につき1回の手術にかぎります。なお、1事故に基づくケガに対して、入院中および外来で手術を受けたときは、<入院中に受けた手術の場合>の手術保険金をお支払いします。 ①公的医療保険制度における医科診療報酬点数表に、手術料の算定対象として列挙されている手術(※1) ②先進医療に該当する手術(※2) <入院中に受けた手術の場合>手術保険金の額=入院保険金日額×10(倍) <外来で受けた手術の場合>手術保険金の額×入院保険金日額×5(倍) (※1)以下の手術は対象となりません。 創傷処理、皮膚切開術、デブリードマン、骨または関節の非観血的または徒手的な整復術・整復固定術および授動術、抜歯手術 (※2)先進医療に該当する手術は、治療を直接の目的としてメス等の器具を用いて患部または必要部位に切除、摘出等の処置を施すものにかぎります。
通院保険金	事故によりケガをされ、通院された場合、事故の発生の日からその日を含めて180日以内の通院日数に対し、90日を限度として、1日につき通院保険金日額をお支払いします。ただし、入院保険金をお支払いするべき期間中の通院に対しては、通院保険金をお支払いしません。 通院保険金の額=通院保険金日額×通院日数(事故の発生の日から180日以内の90日限度) (注1)通院されない場合であっても、骨折、脱臼、靭帯損傷等のケガをされた部位(脊柱、肋骨、胸骨、長管骨等)を固定するために医師の指示によりギプス等を常時装着したときはその日数について通院したものとみなします。 (注2)通院保険金の支払いを受けられる期間中に新たに他のケガをされた場合であっても、重複して通院保険金をお支払いしません。
特定感染症の補償について	[特定感染症危険「後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金および葬祭費用保険金」担保特約条項] 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する「一類感染症」、「二類感染症」および「三類感染症」を発症された場合にも、後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金をお支払いします。ただし、後遺障害は発症された日からその日を含めて180日以内に生じた後遺障害が、入院は発症された日からその日を含めて180日以内の入院がお支払いの対象となります。通院は発症された日からその日を含めて180日以内の通院が支払いの対象となり、通院日数90日が限度となります。また、発症された日からその日を含めて180日以内に亡くなられたときは、300万円を限度として葬祭費用の実額を葬祭費用保険金としてお支払いします。
賠償責任の償	日本国内において、ボランティア活動に起因する偶然な事故により、他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊したり、人格権を侵害してしまったこと等によって、法律上の損害賠償責任を負った場合に、損害賠償金および費用(訴訟費用等)の合計金額をお支払いします(免責金額はありません)。ただし、1回の事故につき損害賠償金は、賠償責任の保険金額を限度とします。なお、賠償金額の決定には、事前に損保ジャパン日本興亜の承認を必要とします。

## 用語のご説明

用語	内容
【先進医療】	病院等において行われる医療行為のうち、一定の施設基準を満たした病院等が厚生労働省への届出により行う高度な医療技術をいいます。対象となる先進医療の種類については、保険期間中に変更となる場合があります。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。(http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/bukyoku/isei/sensiniryu/kikan.html)
【治療】	医師が必要であると認め、医師が行う治療をいいます。ただし、被保険者が医師である場合は、被保険者以外の医師による治療をいいます。
【通院】	病院もしくは診療所に通い、または往診により、治療を受けることをいいます。ただし、治療を伴わない、薬剤、診断書、医療器具等の受領等のためのものは含みません。
【入院】	自宅等での治療が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師の管理下において治療に専念することをいいます。
【免責金額】	支払保険金の算出にあたり、損害の額から控除する自己負担額をいいます。



ボランティア活動をされるにあたり…

## 事故防止・軽減のための 10大ポイント

### 1. 体調が悪い時は決して無理をしないこと。

- 健康と体調は全ての基本です。体調が悪いときは活動を見合わせることも重要です。
- 「無理をする」＝「自らケガをしに行く」「他人に迷惑をかける可能性がある」と認識してください。

### 2. 情報収集（事前の安全確認と日常点検）をしましょう。

- 活動場所や活動内容、往復途上の交通状況などの情報収集は、参加される活動のリスクを事前に予知するための基本です。収集した情報は全て事故の未然防止や軽減につながるといっても過言ではありません。
- 道具を使用する場合は、取扱説明書を確認すること、そして日常の点検（使用前点検）を行ってください。

### 3. 活動に適した服装を！

- 活動される内容、気候、季節などを照らし合わせ、適した服装で活動されることが事故防止の近道です。
  - 帽子→熱中症予防
  - 履きなれた運動靴→動きやすく、転倒防止
  - 軍手→切傷など軽微な事故防止（活動内容によって長そでの服、長ズボンも有効です。）

### 4. 自宅を出てから帰るまでが活動です。焦らず、気を抜かないこと。

- 集合時間に遅れそうなときは、連絡の上、焦らずに活動に向かいましょう。焦ると周りが見えなくなります。
- 活動を終えてもホッとして気を抜かないこと。帰り道の事故も多く発生しています。

### 5. 活動前には準備体操、柔軟体操を！

- ボランティア活動はスポーツと同じです。急激に動くと思わぬケガをすることがあります。
- 体を十分にほぐし、あたためてから活動を開始しましょう。

### 6. 責任者の説明にはしっかり耳を傾けること。

- 自分自身であらかじめ気づいていなかったリスクを確認する機会です。
- また、当たり前のお話であればあるほどしっかり耳を傾け、心に刻みましょう。当たり前のことを守らなかったから事故が起きたということも非常に多く発生しています。

### 7. 疲れを感じたら遠慮せずに休憩を。随時水分補給をしましょう。

- 疲れたときは、注意力が散漫になり、慎重な活動ができなくなる可能性が高くなります。
- 「疲れた」と実感する前に、「ちょっと疲れた」と感じた時に、周囲の人に遠慮することなく休憩をとりましょう。
- 水分補給は熱中症予防、脱水症状防止、体力回復のための基本であり、非常に重要です。

### 8. 過信禁物。今の自分にできることをあらかじめ把握しましょう。

- 「以前はこのくらいできたから今でも大丈夫」は危険です。今の自分にできることを予め分析し、他のボランティアの方と協力して活動しましょう。
- ここまでやって大丈夫といった自己判断、過信は禁物です。周囲の方の判断を仰ぐことも重要です。

### 9. 特に足元注意。（転倒の防止）

- 足元への注意は事故防止の基本です。実際に発生している事故全体の2/3は転倒事故です。つまり、足元に注意を払っていれば、事故の2/3は防げた可能性があるということです。
- 廊下においてあった花瓶を蹴とばして壊してしまったなどの賠償事故の防止にもつながります。

### 10. 周囲の方との協力、情報の共有を図りましょう。

- ボランティア活動は一人で行うものではありません。その他の活動参加者や、利用者と協力して行うものであることを認識してください。（重いものは複数人数で運ぶ、脚立に乗るなど足元が不安定な場合は支えてもらう、危険な場所の情報を共有する など）
- 活動中、お互いに声を掛け合うことで、突発的なリスク回避にもつながります。

事故は防ごうとしても起きてしまうものです。  
しかし、心がけひとつで事故を未然に防いだり、程度を軽減することができます。  
事故防止を心がけ、楽しく、元気にボランティア活動をしましょう。

# 事故が起きたら

ただちに、加入申込手続きを行った社会福祉協議会に、次の事項をご連絡ください。

- ①ボランティアの氏名、住所、連絡先 ②事故発生の日時、場所 ③事故の原因、状況  
④ケガの程度、病院名（傷害事故） ⑤相手の氏名、住所、連絡先、ケガまたは損害の程度（賠償事故）

※事故発生の日からその日を含めて30日以内にご通知がない場合は、保険金をお支払いできないことがあります。

※賠償責任を負担される事故が発生した場合は、必ず損保ジャパン日本興亜にご相談の上、交渉をおすすめください。事前に損保ジャパン日本興亜の承認を得ることなく賠償責任を認めたり、賠償金をお支払いになったりした場合は、保険金の全額または一部をお支払いできないことがあります。

## ボランティア活動前後にチェックしてみましょう。

全てに☑が入ることを目指しましょう。

### 【活動に行く前のチェック】

- 活動内容、活動場所の詳細を確認した。  自宅から活動場所までの所要時間を確認した。  
 自分でできること、できないことの分析はしてある。  体調は万全（普段通り）だ。

### 【持ち物・服装のチェック】

(用意しましょう。)

- 運動靴  軍手  帽子  タオル  ハンカチ  ティッシュペーパー  雨具  
 着替え  筆記用具  水筒（飲み物）  救急セット  身分証明書  携帯電話

(必要に応じて用意しましょう。)

- 懐中電灯  携帯ラジオ  ヘルメット  鉄製のインソール

### 【活動開始前・活動中の注意】

- 責任者からの注意事項の説明を受けたか？  緊急時の避難場所、避難ルートを確認した。  
 段差や障害物になり得るものの場所を確認した。  休憩時間を確認した。（適宜取得可能が望ましい。）  
 準備運動をした。

### 【活動後】

- 後片付けをした。  
 活動を通じてヒヤリとしたこと、ハットしたことのメモをとった。

●このパンフレットは、ボランティア活動保険の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜にお問い合わせください。

●この保険契約は、次の保険会社が共同で引き受ける共同保険契約であり、幹事保険会社は、他の引受保険会社の代理・代行して保険料の領収、保険証券の発行、保険金支払その他の業務または事務を行っております。

引受保険会社は各々の引受割合に応じて連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。

【引受保険会社】（幹事会社）損害保険ジャパン日本興亜株式会社 85%（非幹事会社）東京海上日動火災保険株式会社 15%

●ご加入時には、加入申込書に添付されている「重要事項等説明書」を必ずご覧ください。

お問合せは

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013

東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-4667 FAX 03-3581-4763

〈受付時間:平日の9:30~17:30

(土日・祝日、12/29~1/3を除きます。〉

団体契約者



社会福祉法人 全国社会福祉協議会

総務部

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-7851

引受損害保険会社

(幹事会社)

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

医療・福祉開発部第三課

〒100-8965 東京都千代田区霞が関3-7-3

TEL 03-3593-6824 FAX 03-3593-7102

〈受付時間:平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)>

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。

(非幹事会社) 東京海上日動火災保険株式会社

# 岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧

平成27年4月30日現在

	入学年度	納入件数	Alumniへの振替件数	学部等同窓会への振替件数	備 考
学部学生	H25年度以前入学生	14	14	0	
	H26年度入学生	1,472	1,472	1,383	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(89件)が生じる理由: ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 歯学部(33件)、拓水会(27件)、MPコース(9件) ○Alumni会費のみ振込した人があったため 理学部(7件)、環会(13件)
	H27年度入学生	1,688	1,688	1,643	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差(45件)が生じる理由: ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 拓水会(30件)、MPコース(14件) ○Alumni会費のみ振込した人があったため 鶴翔会(1件)
	計	3,174	3,174	3,026	
大学院生	H25年度以前入学生	16	16	0	
	H26年度入学生	51	51	0	特別支援教育特別専攻科、養護教育特別別科も含む
	H27年度入学生	90	90	0	特別支援教育特別専攻科、養護教育特別別科も含む
	計	157	157	0	
教職員	-	568	568	0	教職員OBも含む
同窓生	-	936	936	0	
合計		4,835	4,835	3,026	



岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧

H27年度学部入学生														
同窓会名	学部・学科等名	H27.4.1現在		H27.4.30現在				H27.10.1現在		H28.4.30現在				備考
		入学者数	納入件数	Alumniへの 振替件数	Alumni会費 納入率	学部等同窓会への 振替件数	学部等同窓会 費納入率	入学者数	納入件数	Alumniへの 振替件数	Alumni会費 納入率	学部等同窓会への 振替件数	学部等同窓会 費納入率	
法文経学部同窓会	文学部	189	679	129	442	129	65.1%	129	442	0	#DIV/0!	0		
	法学部	230		149		149		149						
	経済学部	260		164		164		164						
教育学部同窓会	教育学部	290	202	202	69.7%	202	69.7%				#DIV/0!			
理学部同窓会	理学部	167	112	112	67.1%	112	67.1%				#DIV/0!			
鶴翔会	医学部医学科	120	108	108	90.0%	107	89.2%				#DIV/0!			Alumni会費と学部等同窓会費の件数に差(1件)が生じた理由: Alumni会費のみ振り込んだ人があったため
ときわ会	医学部保健学科 看護学専攻	92	73	73	79.3%	73	79.3%				#DIV/0!			
ほおゆう	医学部保健学科 放射線技術科学専攻	42	35	35	83.3%	35	83.3%				#DIV/0!			
あらたま会	医学部保健学科 検査技術科学専攻	42	35	35	83.3%	35	83.3%				#DIV/0!			
助産師同窓会	-	0	0	0	-	0	-				-			現在、学部入学生を募集していない
歯学部同窓会	歯学部	53	39	39	73.6%	39	73.6%				#DIV/0!			H27年度から学部等同窓会費を入学時に徴収
薬友会	薬学部	85	67	67	78.8%	67	78.8%				#DIV/0!			
工学部同窓会	工学部	507	362	362	71.4%	362	71.4%				#DIV/0!			
環境数理学科同窓会	環境理工学部 環境数理学科	22	13	13	59.1%	13	59.1%				#DIV/0!			
環会	環境理工学部 環境デザイン工学科	51	36	36	70.6%	36	70.6%				#DIV/0!			
拓水会	環境理工学部 環境管理工学科	40	30	30	75.0%	0	-				#DIV/0!			学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収
環境物質工学科同窓会	環境理工学部 環境物質工学科	41	32	32	78.0%	32	78.0%				#DIV/0!			
農学部同窓会	農学部	128	88	88	68.8%	88	68.8%				#DIV/0!			
マッチングプログラム コース同窓会	マッチングプログラム コース	16	14	14	87.5%	0	-				#DIV/0!			学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収
合計		2,375	1,688	1,688	71.1%	1,643	69.2%	0	0	0	#DIV/0!	0		

※上記数値は、修正が入る可能性があります。

岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧 (参考)

H26年度学部入学

同窓会名	学部・学科等名	H26.4.1現在		H26.4.30現在				H26.10.1現在		H27.4.30現在				備考				
		入学者数	納入件数	Alumniへの振替件数	Alumni会費納入率	学部等同窓会への振替件数	学部等同窓会費納入率	入学者数	納入件数	Alumniへの振替件数	Alumni会費納入率	学部等同窓会への振替件数	学部等同窓会費納入率					
法文経学部同窓会	文学部	188	673	280	280	41.6%	280	41.6%	188	673	113	378	113	378	56.2%	113	378	56.2%
	法学部	232							137		137							
	経済学部	253							128		128							
教育学部同窓会	教育学部	293	152	152	51.9%	152	51.9%	293	177	177	60.4%	177	60.4%					
理学部同窓会	理学部	171	76	76	44.4%	70	40.9%	171	92	92	53.8%	85	49.7%	Alumni会費と学部等同窓会費の件数に差(7件)が生じた理由: Alumni会費のみ振り込んだ人があったため				
鶴翔会	医学部医学科	120	88	88	73.3%	88	73.3%	120	100	100	83.3%	100	83.3%					
ときわ会	医学部保健学科 看護学専攻	89	48	48	53.9%	48	53.9%	89	51	51	57.3%	51	57.3%					
ほおゆう	医学部保健学科 放射線技術科学専攻	43	26	26	60.5%	26	60.5%	43	33	33	76.7%	33	76.7%					
あらたま会	医学部保健学科 検査技術科学専攻	46	30	30	65.2%	30	65.2%	46	34	34	73.9%	34	73.9%					
助産師同窓会	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	-	0	-	現在、学部入学生を募集していない				
歯学部同窓会	歯学部	53	28	28	52.8%	0	-	53	33	33	62.3%	0	-	H26年度まで学部等同窓会費を卒業時に徴収				
薬友会	薬学部	79	46	46	58.2%	46	58.2%	79	53	53	67.1%	53	67.1%					
工学部同窓会	工学部	529	288	288	54.4%	288	54.4%	529	327	327	61.8%	327	61.8%					
環境数理学科同窓会	環境理工学部環境数理学科	21	11	11	52.4%	11	52.4%	21	14	14	66.7%	14	66.7%					
環会	環境理工学部 環境デザイン工学科	51	21	21	41.2%	21	41.2%	51	34	34	66.7%	21	41.2%	Alumni会費と学部等同窓会費の件数に差(13件)が生じた理由: Alumni会費のみ振り込んだ人があったため				
拓水会	環境理工学部 環境管理工学科	43	24	24	55.8%	0	-	43	27	27	62.8%	0	-	学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収				
環境物質工学科同窓会	環境理工学部 環境物質工学科	42	21	21	50.0%	21	50.0%	42	27	27	64.3%	27	64.3%					
農学部同窓会	農学部	124	70	70	56.5%	70	56.5%	124	83	83	66.9%	83	66.9%					
マッチングプログラム コース同窓会	マッチングプログラム コース	16	6	6	37.5%	0	-	19	9	9	47.4%	0	-	学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収				
合計		2,393	1,215	1,215	50.8%	1,151	48.1%	2,396	1,472	1,472	61.4%	1,383	57.7%					

※上記数値は、修正が入る可能性があります。



# 岡山大学ホームカミングデイ 2015 Okayama University Homecoming Day

ホームカミングデイは、本学の同窓生にふたたび岡山大学に足を運んでいただき、大学の近況にふれ、同窓生、在学生、教職員との交流を深めていただくことを目的としたイベントです。一般の方もご参加いただけますので、ぜひお越しください。

## 同窓生

在学生・教職員  
およびOBの皆様  
一般の方もご参加  
いただけます。

今年も学生たちの活躍を  
身近に感じていただけるような  
企画を多数ご用意します。  
お楽しみに！



日時 平成27年10月17日(土)開催

場所 岡山大学津島キャンパス 他  
(創立五十周年記念館および各学部等)

岡山大学Alumni  
(全学同窓会)総会  
同時開催





# 岡山大学ホームカミングデイ(昨年)の様子

OKAYAMA UNIV.



## 昨年開催した企画の一例

- 飲食・雑貨などの模擬店 [学生、同窓生、関係者]
- ミュージックフェスティバル [音楽系サークル有志]
- お茶席 [茶道部]
- 美術展 [美術教育講座の学生・同窓生]
- 歓迎演舞 [応援団総部]
- 思い出茶屋 [ホームカミングデイ学生チーム]
- うらじゃ演舞 [楽鬼・笑輝]
- 工作・遊び・ニュースポーツ教室 [学生企画チーム 岡プロ!]
- キャンパスウォークツアー [学生ガイド]
- 講演会、研究室公開、ぶどう狩り 他[各学部]
- ウェルカムパーティー

他多数



# 募集!

同窓生、在学生、  
教職員 OB の皆様へ

## 模擬店の出店をご希望の方

飲食店、雑貨店など、出店をご希望の方は、至急事務局までご連絡ください。

## ホームカミングデイの趣旨に添った企画の開催をご希望の方


開催場所を提供しますので、至急事務局までご連絡ください。

例)・研究室のOBで、同窓会を開催したい。

・サークルのOBで試合をしたい。

・在学生のメンバーで、同窓生をおもてなしする企画を実施したい。など

※ご希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

●詳細は、9月頃に岡山大学および岡山大学 Alumni(全学同窓会)ホームページ等でお知らせする予定です。  [岡大ホームカミングデイ](#)  
ホームページがご覧になれない場合は、リーフレットをお送りしますので、事務局までお名前、送付先等をご連絡ください。

## ●お知らせ●

### 岡山大学 Facebook のご案内

「岡山大学の今がわかるフェイスブック」を毎日更新しています。  
昨年のホームカミングデイの様子もご覧いただけますので、  
ぜひ登録をお願いします。

<https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>

### 岡山大学チャンネル (YouTube) のご案内

動画による岡山大学の情報発信にも取り組んでいます。  
学生歌と学歌も掲載しています。岡山大学の懐かしい写真、  
現在の写真と一緒に楽しみください。

<https://www.youtube.com/user/okayamaunivpr>

## 事務局 (お問い合わせ・連絡先)

岡山大学 総務・企画部 総務課  
TEL:086-251-7019 FAX:086-251-7294 Email:ou-hcd@adm.okayama-u.ac.jp  
〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号



岡山大学 <http://www.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学 Alumni (全学同窓会)

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>

# 岡山大学<sup>アラムナイ</sup> Alumni(全学同窓会)会報

# Alumni

2015

# Vol.2



## contents

- 岡山大学 Alumni(全学同窓会)に寄せて.....2
- Alumniの事業.....3
- 第2回岡山大学 Alumni(全学同窓会)総会・岡山大学ホームカミングデー.....5
- Alumni支部からのお知らせ.....6
- アクティブ岡大人.....7
- 学生のサークル紹介.....9
- 岡山大学通信.....10
- 学部等同窓会からのお知らせ.....13
- 寄稿.....15
- 「岡大アラムナイネット」を開設しました！.....16